

## 明治34年の「20世紀の預言」

「環境エネルギーネットワーク21」主任研究員 岸本 哲郎

明治34年（1901年）報知新聞の正月版に将来の技術や社会の予言が掲載されました。この中で現在実用化されているものも多くあります。

100年前の人々が科学の未来についてどんなことを思っていたのかが良く分かります。

項目	預言の内容	実現の状況
無線電話&電信	マルコーニ氏発明の無線電信は一層進歩し、電信のみならず無線電話は世界諸国に連絡して東京にいるものがロンドン、ニューヨークにいる友人と対話することを得べし	○携帯電話
遠距離の写真	数十年の後、欧州の天に戦雲暗澹たることあらん時、東京の新聞記者は編集局にしながら電気力によりてその状況を早取写真となすことを得べくしてその写真は天然色を現象すべし	○カラー写真 電送 ファクシミリ
野獣の滅亡	アフリカの原野にいる獅子虎鱷魚等の野獣を見ることはかなわず、彼らは大都会の博物館に余命を継べし	×
サハラ砂漠	サハラの大砂漠は漸次沃野に化し東半球の文明は漸々支那日本およびアジアにおいて発達すべし	△砂漠の灌漑 文明の発達
7日間世界一周	19世紀の末年において少なくとも80日間を要したりし世界一周は20世紀末には7日を要すれば足ることなるべくまた世界文明国の人民は多くの男女を問わず必ず一回以上世界漫遊をなすに至らむ	○航空機 海外旅行
空中軍艦、 空中砲台	ツェッペリン式の空中船は大に発達し、空中に軍艦漂い空中に修羅場を現出すべく従って空中に砲台浮ぶの奇観を呈するに至らん	○戦闘機
蚊および蚤の滅亡	衛生事業進歩する結果蚊オおよび蚤の類は漸次滅亡すべし	×
暑さ寒さ知らず	新機械発明せられ暑寒を調和するために適宜の空気を送り出すを得べしアフリカの進歩も此為なるべし	○空調機
植物と電気	電気力をもって野菜を成長することを得べくしてソラマメは大となり菊牡丹バラは緑黒等の花を開くも	○植物工場

	あるべく北寒帯のグリーンランドに熱帯の植物成長するに至らん	
人声十里に達する	伝声機の改良ありて十里の遠きを隔てる男女互いに蜿蜿たる情話をなすことを得べし	○電話
写真電話	電話口には対話者の肖像現出するの装置あるべし	○テレビ電話
買物便法	写真電話により遠距離にある品物を鑑定し、且つ売買の契約を整えその品物は地中鉄管の装置によりて瞬時に落手することを得ん	○ネットショッピング
電気の世界	薪炭石炭にき、電気之に代わりて燃料となるべし	○電力網
鉄道の速力	19世紀末に発明せられし葉巻タバコ型の機関車が大成せられ、列車は小家屋大にてあらゆる便利を備え乗客をして旅中にある感ならしむべく、ただに冬季室内を暖めるのみならず暑中には之に冷気を催すの装置あるべく而して速力は通常1分時に2マイル急行ならば1時間150マイル以上を進行し東京神戸間は2時間半を要し、また今日4日半を要するニューヨーク・サンフランシスコ間は1昼夜にて通ずべし、また動力は勿論石炭を使用せざるを以て煤煙の汚水無くまた給水のために停車すること無かるべし	○高速鉄道
市街鉄道	馬車鉄道および鋼索鉄道の存在せしことは老人の昔話にのみ残り、電気車および空気圧搾車も大改良を加えられ車輪はゴム製となり且つ文明国の大都会にて街路上を去りて空中および地中を走る	○地下鉄
鉄道の連絡	航海の便利至らざる無きと共に鉄道は5大州貫通して自由に通行を得べし	△
暴風を防ぐ	気象上の観測術進歩して天災来らんとすることは1ヶ月以前に予測するを得べく、天災中の最も恐るべき暴風雨起こらんとすれば大砲を空調に放ちて変じて雨となすを得べし、されば20世紀の後半期に至りては難船海流等の変無かるべしまた地震の動揺は免れざるも家屋道路の建築は能く損害を免れるに適當なるべし	△天気予報
人の身幹	運動術および外科手術の功によりて人の身長は6尺以上に達す	△体格向上

医術に進歩	薬剤の飲用は止み電気針を以て苦痛無く局部に薬液を注射しまたは顕微鏡とエックス線の発達によりて病源を摘発之に応急の治療を施すこと自由になるべし、また内科術の領分は 10 中 89 まで外科術に移り手あとには肺結核のごときも肺臓を摘出して腐敗を防ぎバチルスを殺すことを得べし而して切開術は電気に夜を以って毫も苦痛を与えることなし	○医療技術 △生命医学
自動車の世	馬車は廃せられ之に代わるに自動車は廉価に購うことを得べし、また軍用にも自転車および自動車を以て馬に代わることとなるべし、従って馬なるものは僅かに好奇者によりて飼養せらるに至るべし	○自動車の普及
人と獣との会話 自在	獣語の研究進歩して小学校に獣語科あり人と犬猫猿とは自由に会話することを得るに至り、従って下女下男の地位は多く犬によりて占められ犬が使いに歩くよとなるべし	×
幼稚園の廃止	人智は遺伝によりて大に発達し且つ家庭に無教育の人無きを以て幼稚園の用無く男女ともに大学を卒業せざれば一人前とみなされざるに居たらむ	×
電気の輸送	日本は琵琶湖の水を用ひ米国はナイヤガラの瀑布によりて電気を起こし各々其全国内に輸送することとなる	○発電、 電力網

報知新聞の資料から

これからの 100 年後、21 世紀の技術、製品を予測したらどんなものが想像できるでしょうか。AI や生命科学、デジタル技術などの驚異的な発達による夢の世界があるのか、現在も世界のいたるところで戦争が絶えませんし、人口爆発による資源、食料の争奪戦や気候変動、環境破壊による荒廃した地球になっているのか。

明治 34 年の「20 世紀の預言」では皆が科学の明るい未来に希望と夢を描いていたように感じられます。